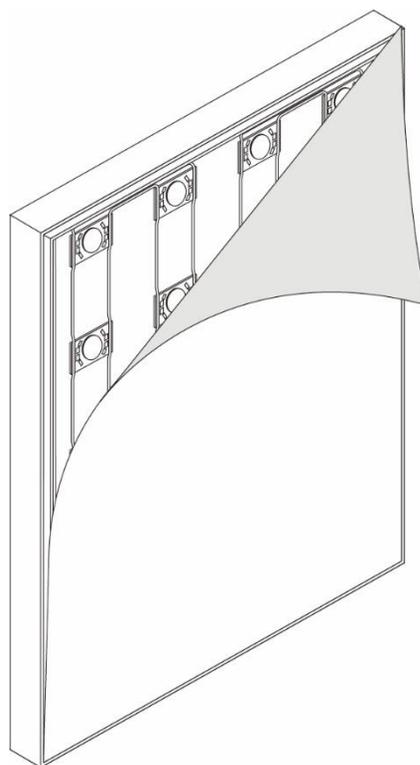


取扱説明書

QWALX™ - 内照タイプ - クワルクス™



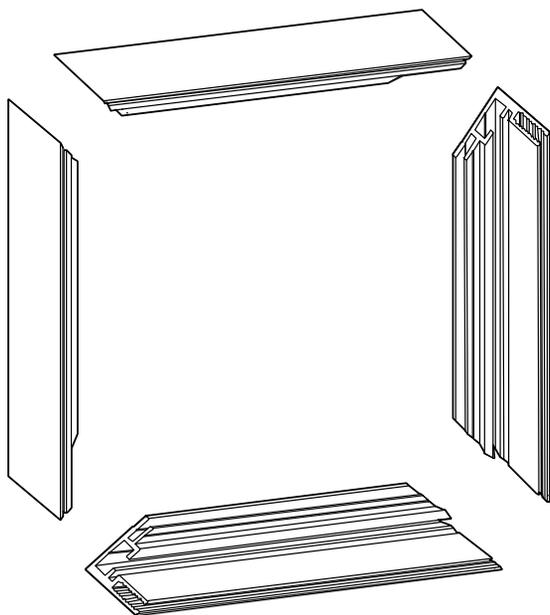
- ご使用前に、本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本文中の「安全に関するご注意」、「使用に関するご注意」は、設置前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
- お読みになった後は納品書と共に大切に保管し、必要なときにお読みください。

1. 目次

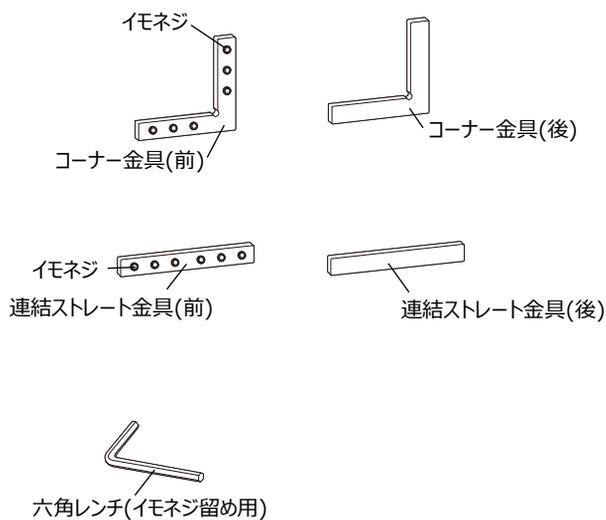
1. 目次	P 1
2. 部材について	P 2
3. 組み立て方	P 3～4
4. フレーム図面・施工図例	P 5
5. 取り扱いに関するご注意	P 6

2. 部材について

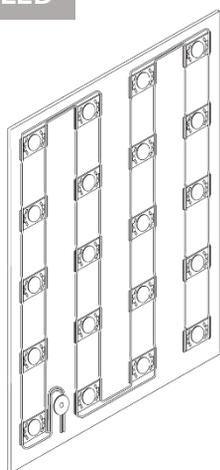
QWALX™ フレーム



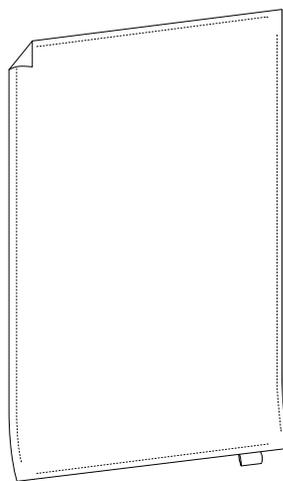
ジョイント金具



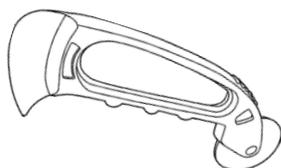
QWALX™ LED



ファブリック



ファブリック用ローラー(別売り)



推奨ファブリック：

電飾用テンションテキスタイル FD-M8001M
テンションFFシート FD-M6802M

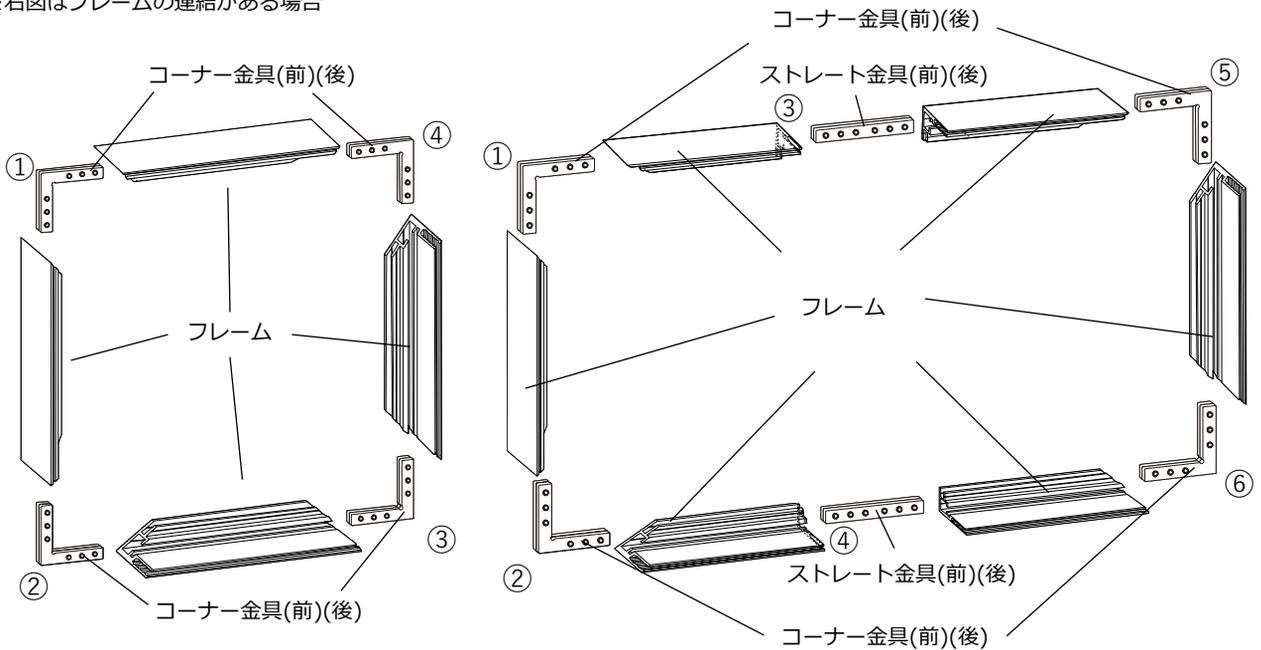
推奨ラバー：

ecoラバー：FS-A007

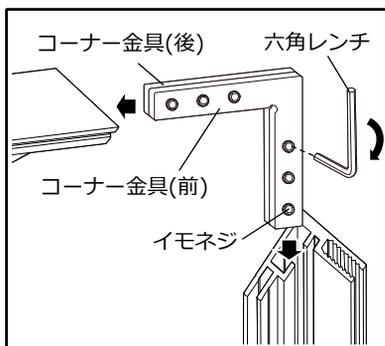
3. 組み立て方

1. フレームの組立

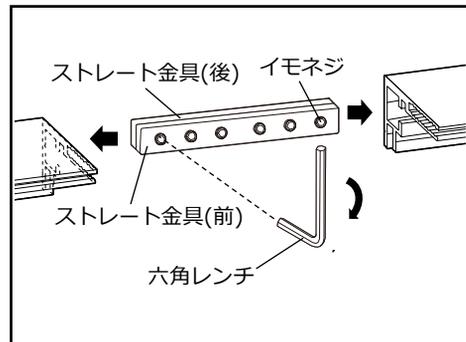
フレームを図の順番でコーナー金具を使って組み立てます。
※右図はフレームの連結がある場合



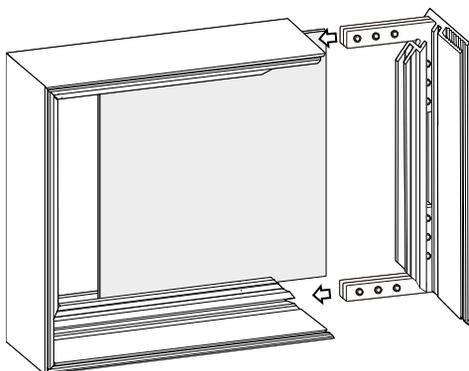
コーナー金具(前)(後)を1セット使用します。
各フレームに差し込んだ後、六角レンチでイモネジを締めつけ、コーナー金具を固定します。



ストレート金具(前)(後)を1セット使用します。
各フレームに差し込んだ後、六角レンチでイモネジを締めつけ、ストレート金具を固定します。



2. LEDの取付



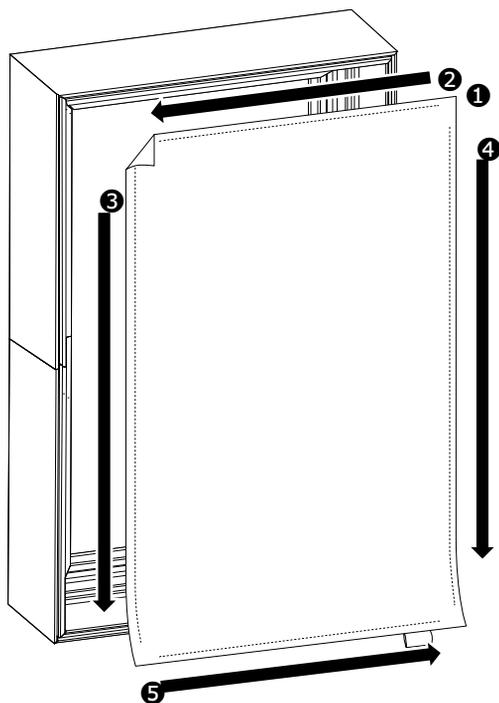
LEDを取り付ける場合、③の前にアルミフレーム溝に差し込んでください。
差し込んだ後、最後のサイドフレームを取り付けます。

※イモネジがしっかりしまっているかご確認ください。

3. 組み立て方

3. ファブリックの取り付け

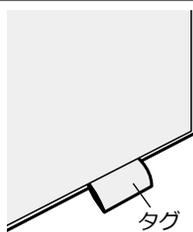
ファブリックの裏面にはラバーが縫製されていることをご確認ください。
シワを伸ばしながらローラー等を使用してファブリックを押し込みます。



ファブリック お取り扱い注意点

- ・手の汚れやキズを防ぐため、布の手袋を使って作業してください。
- ・製品の特性上、折れシワが入りやすいので、開梱、取付け、撤去後繰り返しご使用の際にはシワの入らないようにご注意ください。
- ・折れシワ、ほつれや破れの恐れがあるため、取付け・交換の際には丁寧に作業してください。
- ・破れたり、ほつれたりする場合がありますので強く引っ張らないでください。

ファブリックの取り外し方

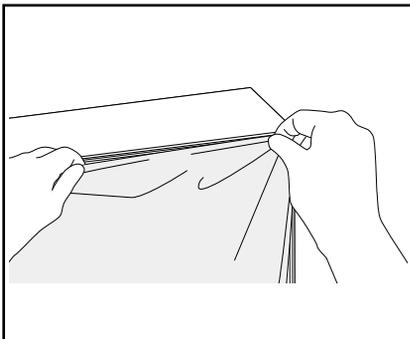


ファブリック右下についているタグを引っ張ってください。
溝からファブリックのラバーが外れます。

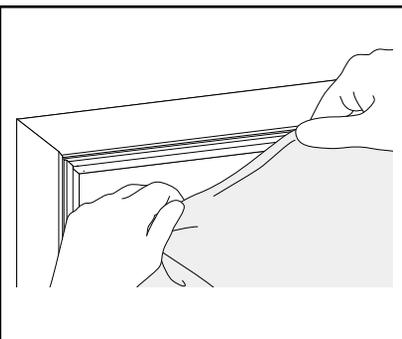


強く引っ張ると破れますので優しく引っ張ってください。
(マイナスドライバー等先が細いもので角の隙間からラバーを掻き出すと外れます。)

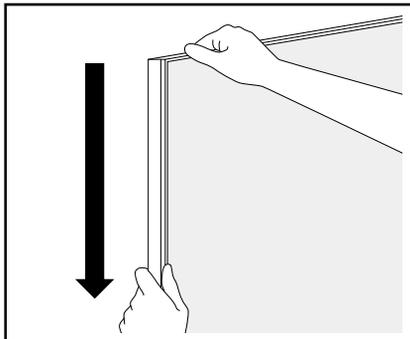
① フレーム右上の角を起点とします。



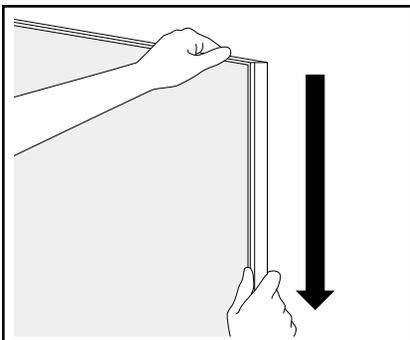
② ラバーを左の角まで押し込みます。



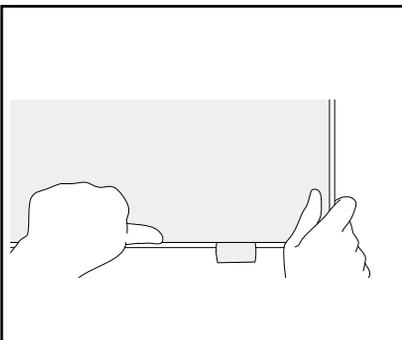
③ 左上の角から左下まで押し込みます。



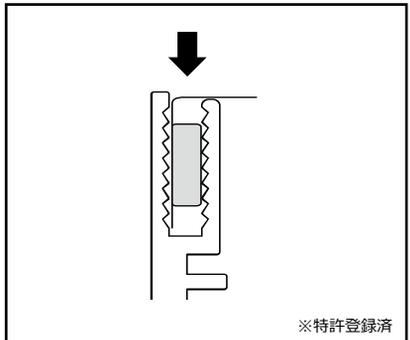
④ 右上の角から右下まで押し込みます。



⑤ 右下の角まで押し込みます。



⑥ ローラー等で押し込みます。



4. フレーム図面・施工図例

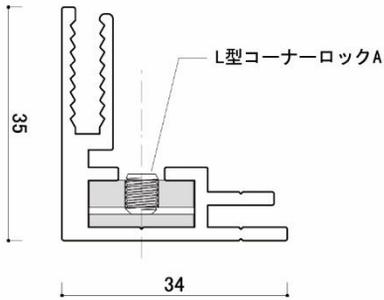
QWALX™は、壁付け・天井吊りなども行えます。詳細は施工標準図をご確認ください。

※壁や天井の材質、仕様等で取り付け方法が異なります。状況に応じて設置方法をご検討ください。

35x34 0.82kg/m

アルミ製

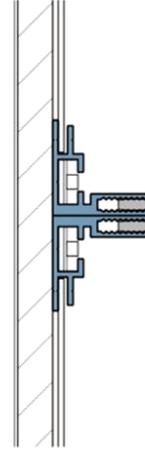
シルバーヘアラインアルマイト処理 ※特注塗装可



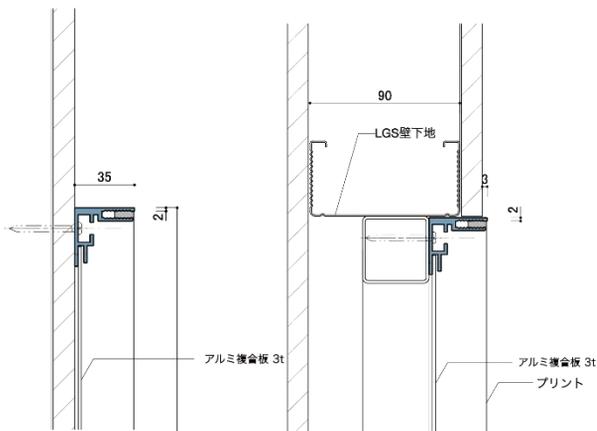
※特許登録済



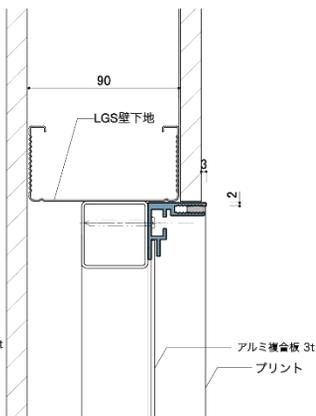
ファブリック取り付け



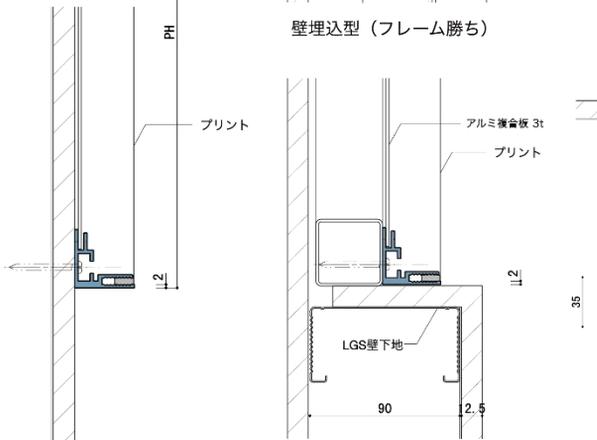
フレームの連結



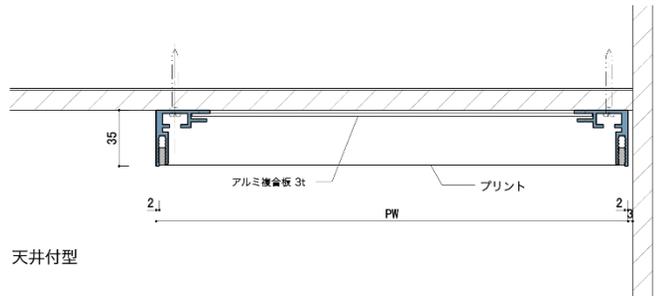
壁付型



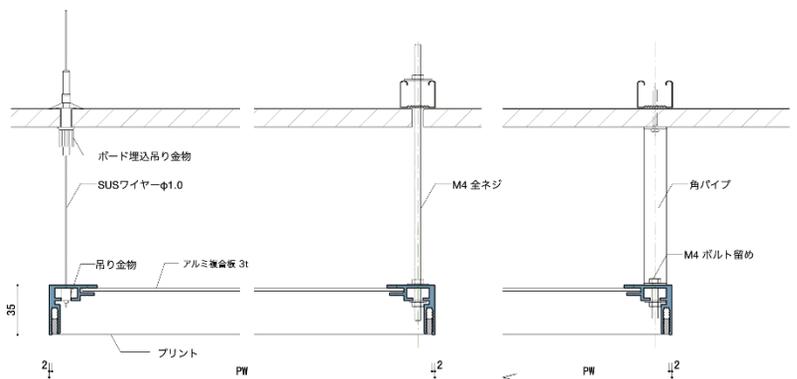
壁埋込型 (フレーム勝ち)



壁埋込型 (壁勝ち)



天井付型



天井吊り型

5. 取り扱いに関するご注意

1. 安全に関するご注意



警告

取り扱いを誤ると、人が死亡または重症を負う可能性があります。

- **器具を改造したり、部品を交換しない**
器具落下、感電、火災などの原因になります。
- **可燃物で覆ったり、被せたり、近づけない**
火災の原因になります。
- **異常を感じたら速やかに電源を切る**
すぐに電源を切り、ただちにお問い合わせください。
- **破損した器具は使用しない**
落下して怪我の原因になります。破損した場合は修理に出してください。
- **修理は自分で行わない**
異常を確認した場合は、直ちに使用を中止してください。破損、漏電などの原因で、人身事故や火災などを発生する可能性があります。



注意

取り扱いを誤ると、人が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する可能性があります。

- **湿度の高い場所で使用しない**
火災や故障の原因になりますので、高温の場所では使用しないでください。
- **温度が高くなる機器を近くに置かない**
本器具故障の原因になりますので、ストーブ・コンロ等の近くでは使用しないでください。
- **定格電圧で使用する**
火災・感電の危険がありますので、定格電圧以外では使用しないでください。
- **濡れた手でさわらない**
感電したり、ショート、電装品の故障の原因になります。
- **器具を水洗いしない**
火災・感電の原因になります。清掃は、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布またはスポンジにて、表面の汚れをふき取ってください。
- **清掃・取り付け・取り外し時は必ず電源を切る**
感電の原因になります。
- **薬品を使用しない**
器具やカバーの変形、火災の原因になります。殺虫剤、カビ取り剤などをかけないでください。
- **点灯中・消灯直後は、器具に触れない**
やけどの原因になる場合があります。
- **LEDの光源を直視しない**
目の痛みの原因になる場合があります。
- **器具の取り付けは確実にを行う**
落下、破損、怪我の原因になりますので、本書に従い取り付けは確実にこなしてください。
- **本製品の仕様を変更しない**
仕様の変更、また付属品の取り付けはしないでください。強度が低下したり、電気部品の故障の原因になります。
- **ファブリック（布）を強く押さない**
ファブリック（布）が外れて怪我をする場合があります。

2. 使用に関するご注意

- 運搬時、足でベース部を押さないでください。ベースが変形したり、塗装が剥がれてサビの原因になります。
- 歩行者がぶつかり怪我など事故が生じないように設置してください。また、子供が本製品で遊んで怪我をしないように注意してください。
- 電源コードを引っ張って移動しないでください。
- 電源コードは、通行の障害にならないようご注意ください。
- 本製品は転倒防止のため、常に平らな場所でご使用ください。台などを利用しても確実に設置できない場合は、ご使用をおやめください。
- 本製品は安全な所に設置し、使用者が充分管理できるようにしてください。

3. 定期点検・メンテナンス（故障・修理）について

- 安全にお使いいただくために、月1回を目安に点検を行ってください。
(フレームのガタつき・変形・ネジの欠損、ファブリックのやぶれ・ほつれ、LEDの不点灯、異常な発熱等)

※知財管理：株式会社リディアワークス

開発・製造元



PLASTICS & BUILD MATERIALS

藤田産業株式会社

FUJITA INDUSTRY Co., Ltd.

Ver1.2